



興味を持ったことにすぐにチャレンジできる環境作りの大切さを実感して ～ スプリングスクールin信州2006 レポート

2006
Spring
school



今回で12回目を迎えた、小・中学生のための自然体験スクール。春が近いとは思えないほど、連日の雪の中での開催となりました。新小学1年生から中学2年生までの男の子6名、女の子11名の合計17名を連れ、3月28日から31日までの3泊4日で信州に行ってきました。今回の目玉は、アイススケートです。「イナバウアーする！」とか「3回転ジャンプだ」など、オリンピックの影響を受け、子どもたちはやる気十分！ナビゲーターは、NPO日本高齢・退職者福祉推進協会の杉本久さん(すぎさん)、上野政男さん(うえさん)、平山鎌司さん(けんさん)の3名と、マザーネットからは毎回参加の水谷しんさんと上田の二人です。それではご報告します！

1日目 夜には吹雪に。春まだ遠い信州です

8:36 今回は大阪からの参加者だけなので、東京からけんさんが引率にやってきました。初めての参加者は、米島りょうすけくん(小5)と佐野あやなちゃん(小1)の2名。出発前からすぐに打ち解け、アルペン伊那号が無事新大阪を発車しました。小4から参加してくれているしょうこちゃんのみとみちゃんも、もうすぐ中学2年生。お姉さんらしくなってきました。今回初めて、私は出発を見送り、電車で追いかけることになりました。

15:00 大阪より約6時間半で、国立信州高遠少年自然の家に着。夕食まで、体育館で卓球をしたり、お部屋でのんびり過ごしたり、自由に過ごします。

18:30 夕食はいつものバイキング。私が到着するやいなや、「サイフなくなったー！」との報告。スクールでは、お金の管理を自分でしてもらう勉強も取り入れています。低学年の子どもたちは、お財布をいろいろなところに投げってしまうことも多く、保護者の方への報告を考えると、大人がまとめて預かってしまった方が楽なのですが、お財布の身につけ方を覚えてもらうため、お財布に「マザーネット〇〇〇〇(名前)」と記入してもらい、自分で持つようにしてもらっています。今回は、体育館で遊んでいるうちに、どこかへ行ってしまったとのこと。体育館は、いろいろな人が出入りするの、名前を書いても、なくなってしまうこともあることを、やさしく話しました。「ここには悪い人はいないだろう」と子どもたちは思っています。これは、防犯についての意識とも共通点があります。子どもの年齢とそれぞれの個性に応じて、いろいろな常識や決まりごとを、わかりやすく、そして愛情をこめて話すことの大切さを、再認識しました。

19:30 恒例のオリエンテーション。自己紹介では、名前、住んでいるところ、学校、学年に加え、「自分の得意なこと」を追加しました。すると、「得意なことなんかない！」との発言が。「そうか、そしたら好きな食べ物は？」と聞くと、「それもない！」とのこと。「じゃあ、きれいな食べ物でもいいよ！」というと、「ヨッシャー！」との声。きれいな食べ物のトップは、なんと「きのこ」。ピーマンだと思っていたのに…。きのこの将来、心配です。さて、私からの今回のお願い一つ目は、「おこづかい帳」を記入すること。毎日の収入、支出、残高を記入し、各グループのリーダーに見てもらうことを話しました。お金はお友達に借りたら、必ず返すことも話しました。2つ目は「お友達にやさしくすること」。お友達が困っていたら、もし自分がそうだったらと考え、助けてあげよう、と話しました。この注意事項、けっこう真剣に聞いてくれるので、うれしいです。

終了後は部屋へもどり自由行動。卓球やお菓子パーティが開催されていました。明日のスケートに備え、ジャンプの練習も…。

21:00 お風呂に入って、就寝。今回もお風呂はすいている時間を狙って入り、思いっきり泳がせてあげました。「誰かいたら、あばれたらあかんで！」と、私が言わなくても、リピーターの子どもが話してくれます。部屋へ帰ろうとすると、雨が雪に変わり…。明日の朝の積雪が楽しみです。

2日目 アイススケートは、痛いけど最高です！

7:00 起床。窓を開けると、真っ白！「スプリングスクールと違うやん！」との声。

9:00 自然の家を出発。自然の家は雪の中でしたが、山を降りると積雪も少なくなっています。

10:30 岡谷市のやまびこ公園に到着。スケートまで少し時間があるので、公園で遊ぶことに。バスを降りると、ドックランという犬たちの遊び場が。飼い主の方たちが、「入っていいよ」と言ってくれたので、犬たちと触れ合うことが出来ました。犬好きの子どもたち、そして犬たちもとてもうれしそうでした。

11:30 レストランにてオムライスまたはざるそば。「おこづかいで注文する」と、ガトーショコラを食べる子ども…。



本館への道で。寒いけど、きれい！



犬と別れを惜しむみおちゃん

12:20 待ちに待ったアイススケート場へ。靴は、フィギアとスピードスケートから選べます。靴をはくのに一苦労ですが、スケート場の方々が、やさしく教えてくれます。靴をはけた子どもから、早速すべりだします。すべり方は、前日の夜、しんさんがポイントを教えてくれました。「片足ずつ体重をかける」「ころぶ時はお友達にさわらず、一人でころぶ」みんなよく守っています。私も小学校のころ何度かすべりましたが、大人になってからは2回目。おまけに創業後に7キロ太ってしまい、なかなかすべれません…。「下を向かない方がいいよ」「左足にもう少し乗って。スキーの時と同じようにやればいから」…子どもたちが一生懸命教えてくれます。しかし、最後にひっくり返り、左腕打撲です。一方、子どもたちはジャンプにチャレンジ。「TV みたいにできへん」「こけたら痛すぎる」…。昨夜畳の上で練習したようには行きませんが、チャレンジできたことに満足そうです。



「まおちゃんみたい！」と子どもたちがみとれた選手たち



みんな上手にすべれるようになり、感心です

先日女の子の「なりたい職業」で順位をのばしたのが、フィギアスケートの選手。やってみたい！と気持ちを持っているときに、チャレンジさせてあげることができ、本当によかったと思います。きっとそれぞれに感じるがあったと思います。



しんさんのスケッチ教室
山の絵の空は、バスから見た夕焼け色でした

15:30 あっという間に滑走時間終了。この後、登場したのはアイスホッケーの選手たち。すごい迫力です。「うえださん、今度はアイスホッケーしたい！」「カーリングも！」…はい、次回以降、がんばります。

16:00 岡谷温泉ロマネットへ。「はー、疲れた体に温泉は最高やな」との会話。子どもたちも温泉好きなんですね。一人ずつロッカーの鍵をもらい、自分で開け閉めして管理することも、勉強になります。あやなちゃん(新1年生)もがんばっていました。帰り道、バスから見た夕焼けの八ヶ岳が美しく輝いていました。

18:30 自然の家に到着。夕食をしっかりと食べます。

19:30 夕食後は自由遊び。しんさんのスケッチ教室とすぎさんの合気道教室が開催されました。寝る前に、しおりに今日の感想とおこづかいを記入するのを忘れずに！

21:00 他の団体が入浴が終わったのを確認してから、いざお風呂へ！今日も水泳です。

22:30 就寝。23時すぎに、今回も「いびきがすごくて眠れないー」とクレームが。そつと顔の向きを変えてあげると、静かになりました。「先に寝てしまえば、気にならないよ」と教えてあげると、次の日からは、「いびきの前に早く寝てしまおう！」と、対策を立てていました。生活の知恵です。

3日目 弓はあきることなく、何度もチャレンジして

7:00 起床。今日も雪が降っています。

8:30 朝食。今日は外出もないので、ゆっくり食べることが出来ます。

9:00 今日は木工体験です。講師はいつもの北原さん夫婦。そして守屋さん。「ひさしぶりだね。大きくなったなあ」と子どもたちの成長を一緒に喜んでくれます。今日のテーマは CD ラック作り。リピーターの子もたちは、電動糸ノコもやすりの使い方も毎回上手になっていきます。「うえださん、母の日っていつ？」との質問が相次ぎました。お母さんにプレゼントするのですね。「おかあさん、きっと喜ぶよ。ていねいに作ってあげてね」と答えました。おかあさんたち、喜んでくれたかな…。



CD ラック、できたぞー！おもしろい顔を見せてくれました



いいポーズで弓をうつまほちゃん。決まっています

12:00 昼食。伊那名物ローメンが出ました。賛否両論でした。

13:00 うえさん手作りの弓の教室。学年別に3つのグループに分けられました。これが、なかなか難しい。何度も何度も、飽きずに挑戦するのがすばらしいです。また、放たれた弓をひたすら集めるのが好きな子たちもいて、好みはいろいろなのだな…と感心です。うえさん、ありがとうございました！



14:30 マレットゴルフへ。自然の家の敷地内に、18ホールの本格的なマレットゴルフ場があります。4人ずつ組になり、コースをまわっていきます。雪が積っているので、思うようにボールがころがりません。危ないので、各組の間には十分に間隔を取り進みます。しかし、10メートルの間隔を取っていたにもかかわらず、お友達の打ったボールが、あおいちゃんの頭に当たってしまいました。私としんさんと、急いで病院へ。病院の先生も看護師さんも、とてもやさしくしてくれました。あおいちゃんは、「ボール打ったお友達のこと、うえださん、しからんとってな」と話してくれました。痛いのに、気遣ってくれて、さらに胸が痛くなります。本当にごめんなさい。子どもたちに事前に案内文を配り、何度も説明するなど、次回以降、安全対策を強化したいと思います。自然の家に聞くと、「大人も結構打撲が多いんです」とのこと。それなら教えてほしかった！このような事故が発生する恐れのあることを紙に書いて案内するよう、申し入れ、受け入れてもらえました。



マレットゴルフ第1組。寒いよ！

19:00 夕食後は、終わりの会。楽しかったことを発表してもらおうと、「スケートでジャンプしたこと」「温泉！」「弓」「卓球」などに加え、お友達とのやりとりに関するものが多くありました。学校の楽しみは、プログラムはもちろん、お友達とのかかわりのようですね。発表の後は、歌、そしてマジックショー。そして、恒例のビンゴ大会。子どもたちがスクールの中で、最も燃える瞬間です。



マジックショーを手伝う男の子軍団

22:30 最後の夜がふけていきます。「あと5泊したい！帰るのいやや…」とまゆちゃん。そう言ってもらえると、うれしいです。

4日目 お友達に最後まで手を振って

6:40 起床。ようやく真っ青な空が見えました。

7:40 まず、お部屋の掃除をします。初日になくなったお財布、出てきました。本当によかった！

9:30 溪流釣りに出発。講師は、昨日に引き続き、北原さんと守屋さん。えさは、いくらです。「魚にやるより、食べたいわ！」との声が相次ぎます。しかし、なかなか釣れません。釣れるのは、枝、葉っぱ…。寒さで全員断念。夏に再チャレンジするぞ！

12:00 昼食を取り、自然の家を出発！

14:00 高遠町にて、夕食お買い物ゲーム。中学生以上700円、小学生600円の予算をグループに渡し、好きなものを選びます。スーパーとコンビニで買うものをしっかり分けていました。「株式会社マザーネットで領収書ください！」もう慣れたものです。

16:20 伊那バスに乗車。東京へ向う、すぎさん、けんさんとお別れです。バスの中では、眠ったり、遊んだり、食べたりしながら、リラックスして過ごしていました。そして桃山台へ到着。新大阪組はバスの中から手を振って、最後まで別れを惜しんでいました。今回17人といういつもより少ない人数だったので、いつもより、全員が一つにまとまったように思います。また会おうね！

◆全体を振り返って

今回、子どもたちが一番関心を持ったのは、アイススケートでした。前日から、スケートの話で盛り上がり、当日は朝から目がキラキラしていました。いざ、ジャンプに挑戦してみると、なかなか大変。苦戦する子どもたちの合間を、小さなフィギアスケートの選手がクルクルとまわったり、スピードスケートの選手がスイスイと通り抜けたりします。「すごい」とひたすら見つめていました。

中には、必死で追いかけ、途中で力尽きる子も…。

しかし、オリンピックを見て、「自分もやってみたい！」と思い、それをすぐにチャレンジできる環境を与えてあげる大切さを、子どもたちの目の輝きを見ながら、再認識しました。

リピーターが多いので、ますますプログラム作りにアイデアがいるなあ…と気を引き締めています(上田)。